

事務事業名		集会所文化教養講座開催事業(佐野地区)					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	生涯学習課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	人権教育係	担当課長名	小曾根 治夫	
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 人権意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14356	一般	10	4	1	集会所文化教養講座開催事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S52年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市同和対策集会所条例・施行規則					
	実施方法		事業分類		講座・教室・イベント等開催事業		リーディングプロジェクト		該当なし		
	市長マニフェスト		市長マニフェスト		該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
5集会所とも、1年(5月～3月)を通して講座を企画し、チラシ等を作成して参加者を募る。講師を依頼する。各集会所で講座を開催する。 ※ 5集会所とは、大橋町西部集会所、大橋町東部集会所、赤見町山崎集会所、免鳥町集会所及び並木町田中集会所である。			事業概要と同じ(左記参照)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			講座参加延べ人数	人	1,586	1,585	1,600	1,550	1,550	
			講座開催回数	回	174	165	165	160	160	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
対象地域の住民(大橋町(西部・市街部・東部)、赤見町(市場・大門の一部)、小中町(東・西)、免鳥町(新田・市街道・免鳥)、並木町(中妻・堀之内・小野茂木・大門・花岡・田中))			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			対象地域の20歳以上の住民	人	8,707	8,680	8,684	8,650	8,620	
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
地域住民の交流を深め、人権意識の高揚と健康の増進、生活文化の振興を図る。人権尊重と人権問題に対する理解と認識を高める。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			講座参加者延べ人数/対象地域の20歳以上の住民		18.2	18.3	18.4	17.9	17.9	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
日常生活において、人権を意識している。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			人権講演会参加者で「日頃、人権を意識しながら生活している」と回答した人の割合	%	90.4	93.6	92.0	93.0	93.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	494	488	911	911	911			
	事業費計(A)	千円	494	488	911	911	911			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償金	429	報償金	420	報償金	800	報償金	800
			消耗品費	52	消耗品費	54	消耗品費	87	消耗品費	87
有料道路使用料			13	有料道路使用料	14	役務費	4	役務費	4	
						有料道路使用料	20	有料道路使用料	20	
人件費	人	5	5	5	5	5				
のべ業務時間	時間	400	400	400	400	400				
人件費計(B)	千円	1,556	1,576	1,576	1,576	1,576				
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,050	2,064	2,487	2,487	2,487				

事務事業名	集会所文化教養講座開催事業(佐野地区)	担当部	教育総務部	担当課	生涯学習課	担当係	人権教育係
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和40年の同対審答申が、同和地区への差別解決のため、集会所の整備充実を図ると出され、これを受けて、昭和52年2月に大橋町西部集会所をはじめとして、その後、市内4か所に集会所が開設された。以来、各種講座を実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成14年3月の地域改善特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法の期限切れを迎え、同和対策という特別施策から、同和問題を含めた様々な人権問題解決という一般施策への方向転換があった。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	地域住民の交流を深めたり、健康の増進を図ることはできており、結びつく。	
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	生活水準や環境問題は、ほぼ解決されたが、心理的差別は残っているため、公の債務において、解決を図らなければならない問題である。しかし、法期限後は、市内全域を対象として、同和問題をはじめとする様々な人権問題解決を図らなければならない。	
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	地域住民の生活、人権意識向上を目的としているので、妥当である。	
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	職員と利用者とのコミュニケーションを図り、利用者のニーズにあった事業を実施しているため成果向上の余地はない。	
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	理由・改善案	様々な人権問題解決を図る場としての集会所事業と公民館事業とは違う。
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費については、講師謝礼金であるため、単価削減や講座開催回数を削減する余地はない。人件費については、常駐正職員1名で集会所の運営全般を実施しているため、削減の余地はない。	
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	集会所事業は、人権教育の場を提供し事業を実施する責務を有するので、受益者負担を求める必要がない。	
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 「同和問題をはじめとする様々な人権問題が解決に向かっていくと認識できる」と多くの市民が回答した場合。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	○	×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	○	×																	
	低下	×	×																	